

Feel The Color

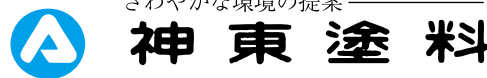
457-6000

JIS K 5663 シーラー
合成樹脂エマルジョンシーラー
F☆☆☆☆

アクリル樹脂エマルジョンシーラー
安全性に経済性 (3倍希釈) をプラスした

ラテックスシーラー

さわやかな環境の提案



「ラテックスシーラー」は、アクリル系エマルジョンシーラーで、一般エマルジョンペイント仕上げの下塗り用として吸い込み止め、アルカリ止め、表面補強、ALC板下塗り用として効果があるばかりでなく、強力な接着力をもち、モルタル接着補強剤としても使用できます。

特 長

- 耐水性、耐アルカリ性が優れています。
- 3倍希釈で塗坪が広がります。
- 内外装仕上材の下塗り材として最適です。
- 吸い込みむらを防止します。
- モルタル掛けの際、水打ちが不要です。
- エマルジョン系上塗り塗料と混合し、カラーシーラーとして使用できます。

用 途

- コンクリート、モルタル、PC板、プラスター、軽量気泡コンクリート (ALC) 等の下塗り
- 内外装仕上材の下塗り
- アルカリ止め

標準使用量

- 希釈：水 150～200%
- 0.05～0.07kg/m² (214～300m²/缶)

(注) 下地条件により使用量が異なる場合があります。

容 量

15kg 塗料：白 塗膜：透明

適用上塗り塗料

- ページエコシリーズ等の合成樹脂エマルジョン塗料
 - シントー水性グランツシリーズ等の有光沢エマルジョン塗料
 - ソフトマイル中塗S、GORシン、ラフロールN・P、ラバロンクリーン等の内外装仕上材
- (注) 溶剤系塗料(塩化ビニル樹脂系塗料、アクリル樹脂系塗料、エポキシ樹脂系塗料、アクリルウレタン樹脂系塗料等)を直接塗装するのは避けてください。ただし、複層塗材の上塗りとしてのご使用には問題ありません。

標準塗装仕様例

- 新設 内壁、合成樹脂エマルジョン塗料仕上げ

工 程	塗 料 名 (希 釈 剤)	希 釈 率 (WT%)	所 要 量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	ワイヤブラシなどを用いて脆弱部分を除去し、付着しているごみ、粉等を完全に除去する。					
下 塗	ラテックスシーラー (水道水)	100～150	0.1～	1	3時間以上	ローラー・はけ
主材 基層塗り	ソフトマイル中塗S (水道水)	0～3	0.7～	1	24時間以上	吹き付け
主材 模様塗り	ソフトマイル中塗S (水道水)	0～3	0.8～	1	24時間以上	吹き付け
上 塗	シントー水性グランツGP (水道水)	5～10	0.25～2回計	2	5時間以上	ローラー・はけ

ご使用上の注意事項

■現場塗装の一般的禁止事項

1. 気温5℃以下のときは塗装を避けてください。気温が低くなりますと乾燥が非常に遅くなります。低温時に塗装する場合は加温対策が必要です。(気温15～30℃の範囲が良好です。)
2. 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって塗膜の乾燥が遅くなり、期待する仕上がりや塗膜性能を発揮できないことがあります。(40～70%RHが良好です。)
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に朝夕の結露には注意してください。)
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂ぼこりが多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが塗装中、乾燥後に付着すると塗膜性能低下、仕上がり不良となります。
6. 炎天下で鋼材が焼けているときは塗装を避けてください。鉄面の温度が高いときは塗膜が発泡する恐れがあります。
7. コンクリート、モルタル塗装の場合、表面含水率10%以上、pH10以上の時は塗装を避けてください。コンクリート、モルタルが未乾燥状態の時は、アルカリ成分が多く、塗膜の付着性、仕上がりに悪影響を与えます。(養生期間の目安は20℃でコンクリート打設後1カ月以上、モルタル2週間以上です。)
8. 施工部位、塗膜の乾燥状態などにより、低汚染性が十分に発揮されない場合がありますので、ご注意ください。

■塗料の一般的取り扱い注意事項

1. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に避けてください。
2. 塗料は使用する前に十分にかき混ぜ均一な状態にしてください。多液形塗料の場合は、混合比に十分注意し、所定の割合で混合し均一になるまで十分にかき混ぜてください。また、小出しする場合は、必ずはかりを用い、正しい混合比で計量してから使用してください。
3. 希釈率、塗重ね時間などは、規定の数値を厳守してください。
4. 開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用してください。
5. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
6. 残った塗料は常にフタをするよう心がけてください。
7. 塗料の保管は、直射日光や雨風を避け、屋内倉庫に貯蔵・管理することが必要です。
8. 使用した塗装器具等は、直ちに水洗してください。

■緊急時および応急処置

1. 目に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し、できるだけ早く医師の手当てを受けてください。
2. 皮膚に付着した場合は、石けん水で良く洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の手当てを受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じて、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 誤って飲み込んだときには、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれたときには、砂などを散布した後、処理してください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。



神 東 塗 料

工場 尼崎・千葉

本 社 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)
東京事業所 ☎(03)3522-2111(代) FAX(03)3522-2150(代)

〈製品に関するお問い合わせ〉

本 社 ☎(06)6426-3763(代) FAX(06)6429-6268(代)
東京事業所 ☎(03)3522-1674(代) FAX(03)3522-1678(代)
名古屋事業所 ☎(052)612-0293(代) FAX(052)612-0318(代)
北海道営業所 ☎(0123)32-0431(代) FAX(0123)34-6199(代)
東北営業所 ☎(022)285-7915(代) FAX(022)285-7813(代)
静岡営業所 ☎(054)245-0135(代) FAX(054)247-4091(代)

北陸営業所 ☎(076)262-1305(代) FAX(076)262-1315(代)
中国営業所 ☎(082)264-6822(代) FAX(082)264-6821(代)
四国営業所 ☎(087)841-1251(代) FAX(087)843-3108(代)
九州営業所 ☎(092)472-2222(代) FAX(092)473-5777(代)
沖縄営業所 ☎(098)866-4920(代) FAX(098)866-4922(代)
<http://www.shintopaint.co.jp/>

<http://www.shintopaint.co.jp/>